

「情報工学=AI」 て本当？



井宮 淳

千葉大学統合情報センター センター長教授

大学院を終わって、これから何に取り組もうか考えていた時期に、大学の先輩がコンピュータ・ビジョンという分野を教えてくださいました。以来30年、その分野で研究を続けています。コンピュータ・ビジョンとは、人間の視覚情報処理を数学的に解明し、機械（計算機）でその動作・処理を実現する分野です。当然、ロボットの視覚部分の実現も考えます。

コンピュータ・ビジョンはAI（人工知能）の重要な一部であると共に、応用数学の一部です。

昨今、巷では「AI」を耳にしない日はないといってもいいでしょう。「AI利用で～を効率化」というような新聞記事やニュース報道を沢山目にします。では、AI、人工知能とは何なのでしょう？ また、AI技術者を養成する情報工学科では、どんな勉強をするのでしょうか？ 情報科学では何を研究の対象としているのでしょうか？ AIとロボットの関係はどうなっているのでしょうか？ AIの中でよく言われる深層学習とは深遠な響きですが、どんな仕掛けなのでしょう？ AIを中心に情報科学で取り扱われる問題、その取り扱い方、また、大学で勉強する内容をお話しします。

2018.8.18 sat
10:30~12:00

入場無料・要予約 / 会場 SEG H教室

対象学年：高1・高2生 ※他学年の方もご参加いただけます。

H教室1階受付にてご予約受付中です。

SEG® 講演会

協力：千葉大学先進科学センター